

モニタリング結果報告書

施設名 : 県立相模三川公園

指定管理者 : 財団法人 神奈川県公園協会

施設所管課 (事務所名) : 厚木土木事務所東部センター

(平成22年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考 (確認事項等)
10月	11月10日	11月12日	現地確認及び月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認
11月	12月10日	12月15日	現地確認及び月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認
12月	1月7日	1月13日	現地確認及び月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認
1月	2月9日	2月17日	現地確認及び月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認
2月	3月10日	3月16日	現地確認及び月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認
3月	3月31日	3月31日	現地確認及び月報等で概ね良好に業務が行われていたことを確認

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A : 提案を上回る B : 提案どおり C : 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

< 提案内容の概要 >

- ・ 県民の健康増進、生涯スポーツの場づくり
(健康遊具の広報・PR、適切な維持管理)
- ・ 快適なレクリエーション空間の創出
(連携・協働による公園イベントの開催)
(花の名所づくりへの土木・学校・自治会との調整、芝桜の土壌作り)
(大型遊具等の維持保全)
- ・ 生物多様性に配慮した河川環境の管理
(自然観察会、ホタルの夕べの開催)

< 実施状況 >

- ・ 遊具の点検維持管理の徹底
- ・ 10月9日「相模三川公園秋のせせらぎ祭り」実施 参加者数 2,000人
- ・ 10月23日「相模三川公園健康まつり」実施 参加者数 50人
- ・ 1月22日「公園で凧揚げしよう」実施 参加者数 191人
- ・ 花の名所を目指して、芝桜の土壌作り・芝桜の苗植えの実施

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収入額			支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金 (前年同月料金額)		
年間予算額	91,000	91,000		91,000	0
上半期計 (a)	48,181	48,181	0 (0)	38,922	9,259
下半期計 (b)	42,819	42,819	0 (0)	51,745	-8,926
10月	8,554	8,554	0 (0)	8,605	-51
11月	6,430	6,430	0 (0)	9,934	-3,504
12月	9,300	9,300	0 (0)	7,712	1,588
1月	5,689	5,689	0 (0)	5,273	416
2月	5,604	5,604	0 (0)	6,192	-588
3月	7,242	7,242	0 (0)	14,029	-6,787
合計 (a+b)	91,000	91,000	0 (0)	90,667	333

1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。

2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。

・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

（今期に行った資本的な収入及び支出の状況）

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	なし
支出の状況	なし	なし
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。

支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

	利用者数	前年同月利用者数	前年対比増減率
上半期計 (a)	92,790人	106,430人	△12.8%
下半期計 (b)	89,627人	64,521人	38.9%
10月	18,104人	14,335人	26.3%
11月	15,237人	10,799人	41.1%
12月	13,554人	7,421人	82.6%
1月	15,384人	12,701人	21.1%
2月	12,828人	7,834人	63.7%
3月	14,520人	11,431人	27.0%
合計(a+b)	182,417人	170,951人	6.7%

利用状況に関する意見等

〔半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。〕

- ・下半期は、比較的天気も安定したため来園者増になった。10月・11月には保育園・幼稚園や小学校の遠足などで増加した。
- ・12月には横浜市の少年少女ソフトボール大会があり来園者増となった。
- ・1月の「公園で風揚げしよう」や3月の保育園・幼稚園等のお別れ遠足などで来園者が増加した。

5 苦情・要望等の状況 (施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月					8	8
11月	1				14	15
12月					16	16
1月					16	16
2月					10	10
3月					20	20

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月			0
11月			0
12月			0
1月			0
2月			0
3月	1		1

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

〔類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。〕

分野	概要	対応状況
施設・設備	・ドッグランがほしい	その設備対応はしていない
	・飲食できる施設がほしい	土日曜日にパンの試行販売を実施
職員対応	・すごくやさしい	
	・感じがとても良い	
事業内容	・イベントをたくさんやってほしい	
その他	・パラグライダー使用について	安全管理上使用を断った
	・照明灯の節電要望	35%の消灯を実施した

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

発生日	概要・対応状況等
月 日	「特になし」
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日		「特になし」	
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	<ul style="list-style-type: none"> 当公園の二大イベントである10月9日に予定していた「秋のせせらぎ祭り」が雨天となり、下半期の来園者の減少を心配したが、後半に入り、天候が安定してきたことと、3月に入り保育園・幼稚園の卒園遠足など、また、「県のたより3月号」に当公園の「さくら」情報などが掲載され公園の認知度が高まった。また、他の広報誌・雑誌等からの掲載案内も増えてきたため、来園者の増加があった。 公園の管理については、来園者から満足度の高い回答を頂いているので引き続き頑張っていきたい。
施設所管課	<ul style="list-style-type: none"> 秋のせせらぎ祭りは雨天となり屋外のイベントが中止になる等、来園者の減少を危惧したが、下半期の来園者は全体で増加傾向となった。 特に事故もなく施設の点検維持管理に努力が見られた。 花のある公園を目指して、芝桜の苗を直営で施工するなど経費節減にも努力が見られた。